

芙蓉総合リース株式会社
(コード番号 8424 東証プライム)
代表取締役社長 織田 寛明

サーキュラーエコノミー（循環型経済）を推進する 「廃棄物の資源化サービス」を鴨川シーワールドに提供 ～芙蓉リースグループとして初の取り組み～

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）の連結子会社である株式会社FGLサーキュラー・ネットワーク（東京都千代田区、代表取締役社長 中村孝志、以下「FCN」）は、株式会社グランビスタホテル&リゾート（東京都千代田区、代表取締役社長 須田貞則、以下「グランビスタ H&R」）と「資源化物の処理受託にかかる契約」を締結し、「廃棄物の資源化サービス」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

近年、地球温暖化などの問題が世界規模で深刻化するなか、環境に配慮した取り組みが各企業に求められています。芙蓉リースグループは、“脱炭素社会実現への貢献”と“循環型社会実現への貢献”を重要な取り組み課題（マテリアリティ）として掲げ、事業を推進しています。

本サービスは、グランビスタ H&R が運営する基幹施設「鴨川シーワールド（千葉県鴨川市）」から発生する廃棄物を対象に、FCN の提携企業が廃棄物の資源化を行うことで、廃棄物の排出量を削減すると同時に、CO2 排出量の削減を目指します。FCN は、資源化により削減されたトレーサビリティデータおよび CO2 の排出削減データを「見える化」し、グランビスタ H&R に提供します。今後、鴨川シーワールドにおける本サービスの提供実績をもとに、ホテルやオフィスビルなどにもサービスの対象を拡大してまいります。



芙蓉リースグループは、2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。

また、リース事業は「資源の動脈（製造から販売まで）と静脈（回収から廃棄まで）のバリューチェーンを繋ぐ事業であり、サーキュラーエコノミー実現のコア領域である」との考えのもと、リース事業で培ったネットワークを通じて、お客様が簡易に資源循環に参加する機会を創出することで、循環型社会の実現に貢献してまいります。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）山崎・渡邊
電話番号 03（5275）8891 URL：<https://www.fgl.co.jp/>